

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成21年9月24日 (2009.9.24)

【公表番号】特表2005-506371(P2005-506371A)

【公表日】平成17年3月3日 (2005.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2005-009

【出願番号】特願2003-537648(P2003-537648)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)

A 6 1 K 31/337 (2006.01)

A 6 1 K 31/365 (2006.01)

A 6 1 K 31/415 (2006.01)

A 6 1 K 31/42 (2006.01)

A 6 1 K 31/444 (2006.01)

A 6 1 K 31/663 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 K 31/337

A 6 1 K 31/365

A 6 1 K 31/415

A 6 1 K 31/42

A 6 1 K 31/444

A 6 1 K 31/663

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 43/00 1 0 5

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年7月15日 (2009.7.15)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 0 4 】

今回、インビトロで癌細胞を処置するためにある種のビスホスホネートとある種のシクロオキシゲナーゼ - 2 (C O X - 2) 阻害剤と組合せて使用すれば、そのビスホスホネートまたは C O X - 2 阻害剤のいずれか単独と比較して強化され、場合によっては相乗的な、細胞増殖阻害が達成されることを見出した。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 0 5 】

従って、本発明は同時的、逐次的または個別的な使用のためのビスホスホネートおよび C O X - 2 阻害剤を組合せて含んでなる、悪性腫瘍を処置するための医薬組成物を提供す

る。